

「ありがとうの樹」に「ひがし」の光がふりそそぐ！

校長 鶴田 栄次

12月となり、今年も残りわずかとなりました。先月号で少し触れた新型コロナウイルス感染症の第三波ですが、北海道や東京、大阪などを中心に感染者数が増加し、第二波を上回る状況となっています。長崎県では、現時点（12月10日）では比較的少ない状況ですが、油断せずに感染予防対策を徹底していきたいと思います。

さて、別の欄にも掲載されていると思いますが、11月17日・18日に、高校の修学旅行を実施しました。気温も平年より高く晴天にも恵まれました。本来ならばシンガポール・マレーシアへの修学旅行でしたが、コロナ禍の影響で、県内での修学旅行となりました。参加した生徒たちは楽しんでくれたようで安心しました。第三波の深刻化を受け、県内外で中止の判断をした高校もある中で、健康面での心配もなく早期に実施できたことは良かったと思います。高校2年生の保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

ところで、中学の廊下には人権集会の時に作った「ありがとうの樹」がいくつも成長（掲示）しています（写真がその樹です）。その葉の一つ一つにはクラスメイトへの感謝の気持ちが綴られていて、私は、授業見学そっちのけで、その葉を一枚ずつ見入ってしまいました。感謝の言葉には、大人では気づかない感性が光っています。仲間一人ひとりが、それぞれ違う良さを見つけ、認めあうことを通して、「ともによき世を創る」精神を築いていってほしいと願っています。

また、高校では、新型コロナウイルス感染症に関わる差別や偏見をなくすために必要なことを話し合い、自らが取り組めることや他の差別や偏見との関連を考える人権学習を、高校1年から3年まで、クラスごとに実施しました。私もすべてのクラスを見て回りましたが、真剣に取り組んでいました。

今月後半には、高校では探究学習の発表、中学ではグローバルデーなどの行事が控えています。大々的にはできませんが、生徒たちの学習の成果を見るのを楽しみにしています。その内容については、来月の号で触れたいと思います。

令和2年（2020年）は、新型コロナウイルスで明け暮れた1年となってしまいました。多くの制約がある中で、「ひがし」の生徒たちは「学び」を深めてくれました。保護者や同窓会の皆様、関係機関の方々には、様々なご協力をいただきありがとうございました。令和3年（2021年）は、コロナ禍が終わり、長崎東の生徒全員が参加する教育活動が何の心配もなく実施できることを願っています。



長大院生出張講義

11月25日(水)に、中学3年生、高校1年生、高校2年生の希望者32名を対象に、外国人留学生(大学院生)による「感染症」出張講義を行いました。長崎大学大学院医歯薬学総合研究科リーディング大学院(博士課程)よりガーナ、ケニア、コンゴ、ナイジェリア、ベトナム、中国出身の外国人院生6名と、日本人院生2名を講師としてお招きし、前半は日本人大学院生から感染症の基礎知識とS



FTSという感染症についての講義を受け、後半は5つのグループに分かれて留学生から2種類の感染症のお話を聞きました。

生徒からは、「大きな問題になっているがまだまだ治療法が確立していない感染症が多くあるのだとわかった」「自分の知識の少なさを実感した。ネイティブの発音を聞き取ることの難しさを感じて、もっと英語を勉強しようというモチベーションにつながった」などの感想が聞かれました。



いのちと生(性)についての講話

11月24日(火)長崎いのちを大切にできる会NPO法人おなかの赤ちゃんヘルプラインより、講師として、吉松 眞理子様をお招きし、高校1・2年生を対象に、いのちと生(性)についての講話を実施しました。母親として、女性としての思いを、東の生徒たちへ熱く語っていただきました。

生徒たちは、命の尊さや生きていることへのありがたさなどについて改めて考え、自他の生命を大切に

を強く抱いていました。

～生徒の感想文より～

- ・当たり前は全く当たり前ではなく、隣に友達がいること、毎日母がお弁当を作ってくれること、父がバス停まで送ってくれること、その日常のすべてはかけがえのない大切なものなんだと思い知らされた。
- ・この命は両親からだけではなく、今までずっと繋がってきたもので、死ぬ思いで産んでくれた命なので、自分の命も人の命も大切にしなければいけないと強く思った。
- ・母や女性に対して感謝や敬意をもつとともに、男として自分も責任を持ってパートナーに寄り添う必要があると思った。



し、これからの人生を一生懸命に生きることや、両親をはじめ支えてくれている周りの人への感謝の気持ち



大学入学共通テストに向けて

大学入学共通テストまで30日を切りました。73回生は共通テスト受験第1期生であり、入学以降、教科の知識向上



最高の成績で突破するべく、73回生一丸となって、授業、補習、講座、自学、模試に熱を入れて頑張っています!

ご家庭におかれ

ましても、温かく励まして頂き、体調面と精神面のサポートをお願いいたします。





高2は、11月17日(火)～18日(水)の1泊2日でハウステンボスに行ってきました。環境学習では、ハウステンボスが力を入れる環境への取組について学び、環境問題への意識を高めました。歌劇団鑑賞では、チームハピネスの『海のララバイ～愛を奏でるメロディー～ ショー・ハピネス』を見学し、一流の歌とダンスを楽しみました。班での自由行動もあり、級友との親睦も深めました。



人権集会(中) 人権に関する講話(高)

中学校では12月1日(火)に、人権集会を開きました。

今年度は、「同和問題を正しく知る～人権を守るために私たちができること～」をテーマに実施しました。

今年度は、社会の授業の中で同和問題について学習した中3の実行委員から、「まず正しく知ってもらうために、1、2年生にレクチャーをしたい」という意見が出され、準備が始まりました。

集会当日は、学年ごとに分かれ、様々な事件や資料を用いながら、同和問題について学びました。また、各教室では、人権宣言「人権を守るために私ができること」や人権標語を作成し、人権について改めて考える時間となりました。また、生徒会の企画として、長崎東に思いやりの和が広がるよう祈りを込めて、「ありがとうの木」を作成しました。廊下に掲示していますので、ご来校の際にどうぞご覧ください。

高校では、12月8日(火)に「人権に関する講話」が行われました。内容は

「新型コロナウイルスに関する差別と偏見を知り、自分達にできることを考える」というものでした。感染予防と差別・偏見に関するスライドとビデオを見た後、『コロナ後の世界を語る』(朝日新書)から2本の記事を読み、考えを深めました。生徒たちはグループワークで活発に意見を交わし、自分達に今できることを真剣に考えていました。



部活動結果報告

<高校>

令和2年度長崎県高等学校新人体育大会

柔道競技

男子個人73kg 第3位

2年2組 林田 倅弥

81kg 第3位

2年5組 池下 宗克

90kg 優勝

2年1組 坂本 圭生

卓球競技 女子団体 第3位(九州大会出場)

剣道競技

男子個人 第3位 2年1組 平田 悠生

(九州大会出場)

九州高校放送コンテスト長崎県大会

アナウンス部門

優秀賞 2年7組 山崎 遥

(九州大会・全国大会出場)

第43回全国選抜高校テニス九州地区大会

男子団体 Bグループ 第2位

第44回全九州高等学校音楽コンクール

弦楽器部門

金賞・クラフリ 3年2組 森 未来

金管楽器部門

銀賞 2年3組 大山 稚葉

令和2年度長崎県高等学校総合文化祭図書部門

第17回ライブラリーフェスティバル県大会

ビブリオバトル 第1位 2年2組 前田 萌花

<中学>

第26回日本管楽合奏コンテスト全国大会

中学校S部門

優秀賞およびフィナーレ賞受賞

主な行事 1月

1日(金)	元日 学校閉庁(～1/2)
3日(日)	共通テストプレ(高3 ～1/4)
5日(火)	学習会(高3) 吹奏楽部ニューイヤーコンサート2021
6日(水)	冬季補習(高全)
7日(木)	始業式
9日(土)	中学校入試設営
10日(日)	中学校入試 生徒自宅学習(～1/12)
13日(水)	校内実力テスト(高1) (高2・中全は～1/14)
16日(土)	大学入学共通テスト (～1/17 会場:長崎大学)
19日(火)	百人一首大会(中)
22日(金)	長崎東安全の日
23日(土)	学力推移調査(中3) 校外実力試験(高1) (高2 ～1/24)
24日(日)	面談(高3 ～1/27) 学習会(高3)
26日(火)	生徒会役員選挙(中)
30日(土)	土曜補習(高3)

生徒指導部 より

「・・・してはならない」
と
「・・・しなければならない」

上の二つの違いがわかりますか?
(もちろん禁止と当然・義務という意味合いの違いはあるのですが…)

様々な場面で考えてみてください。

「バスの車内でマスクも着けずに大声でしゃべってはならない」
ということ

「バスの車内ではマスクを着けた上で、静かにしなければならない」
ということでは印象が違うのではないのでしょうか。

他人から「あれしちゃダメ。これしちゃダメ」といわれるのは圧迫感があって息苦しい。

「こうすべきだ。ああしなければ」というのも押しつけられる感じはあるものの、「してはならない」よりも前向きな印象があるのでは?

さらには、他人から押しつけられるのではなく自らが「こうすべきだ。ああしなければ」と考えて、自分をコントロールできるようになるといいですよ。(これを「自立」といいます)

「コロナ禍」をはじめいろんな出来事があった令和2年も幕を閉じようとしています。新たな年を迎えるにあたってしっかりと「自立」できる「ひがし」の生徒であってほしいと心より願っています。

お知らせ

今年度の高校3年生の卒業証書授与式は3月2日(火)に日程変更いたします。
高3保護者の皆様には別途、ご案内いたします。